

愛媛県立医療技術大学大学院 保健医療学研究科

令和7年度 入学試験問題（二次）

専門科目

〔試験時間 60分〕

<看護学専攻>

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはならない。
- 2 問題は1ページである。
- 3 解答用紙は2枚である。
- 4 試験中に、問題用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁または解答用紙の汚れ等により解答に支障がある場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 5 解答用紙には受験専攻名・受験番号を所定の欄に記入すること。
- 6 解答用紙の※印欄は記入しないこと。
- 7 下書きは、下書き用紙を利用すること。
- 8 試験開始後30分間及び試験終了前10分間は退室しないこと。
- 9 解答用紙は必ず提出し、問題用紙と下書き用紙は持ち帰ること。

I (配点 100 点)

看護職の倫理綱領（日本看護協会，2021 年）において，本文に「5. 看護職は，対象となる人々の秘密を保持し，取得した個人情報は適正に取り扱う。」とあります。

看護職による，看護の対象となる人々の個人情報の保護について以下の設問に解答しなさい。

(字数制限はありませんが，解答用紙の枠，および罫線の範囲内に記述しなさい。)

- 問 1 看護職が，電子カルテシステムを使用する中で取り扱う可能性のある対象の情報の内，「個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）：令和六年四月一日施行」に定義される個人情報に該当する可能性が高い情報を列挙しなさい。列挙する情報の数は 10 個を上限とします。
- 問 2 看護の場において，個人情報が適正に取り扱われていないケースの具体例を 1 つ挙げなさい。
- 問 3 問 2 に挙げた具体例に対して，個人もしくは組織として講じるべき対策を 4 つ以上列挙しなさい。
- 問 4 看護職が，対象の個人情報を保護する必要があるのはなぜかについて，あなたの考えを述べなさい。